

2024年1月26日（第1.1版）

リハビリテーション科に、通院又は入院中・過去に通院又は入院された
患者さんまたはご家族の方へ
臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 高次脳機能障害者の就労支援における神経心理学的検査の有用性
～機械学習を用いた検討～

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 渥美 達也

[研究責任者名・所属] 澤村 大輔・北海道大学病院リハビリテーション部
保健科学研究院リハビリテーション科学分野

[研究の目的] 高次脳機能障害を呈する患者さんの診療情報記録を基に高次脳機能評価結果を分析し、退院後の就労状況を予測するうえで重要な要因およびその水準を明らかにする

[研究の方法]

○対象となる患者さん

高次脳機能障害を呈する患者さんで、2007年4月1日から2023年12月31日までの間に当院に入院され、高次脳機能を評価する検査を受けた方

○利用する情報

2023年12月31日までのカルテ情報（診療情報）を利用させていただきます。

情報：年齢、性別、受傷日、入院日、受傷後経過日数、検査結果（MRI所見、神経心理学的検査）

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2024年2月頃)～2025年12月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院の連絡先・相談窓口]

2023年12月22日（第1版）

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院リハビリテーション部 研究責任者 澤村 大輔

電話 011-706-5740 FAX 011-706-5740